



令和七年度
風間浦村
二十歳の集い



20歳の集い

決意新たに各々の未来へ

村の花鳥木魚



はまなす



かもめ



ひば



あんこう

村民憲章

1、わたくしたちは、きまりを守り、親切で明るい村をつくります。
1、わたくしたちは、仕事に喜びをもち、豊かな村をつくります。
1、わたくしたちは、青少年に希望を老人に生きがいを、そして心のあたたかい村をつくります。

1、わたくしたちは、自然を愛し、花と緑の美しい村をつくります。
1、わたくしたちは、常に知識を求め、スポーツに親しみ、楽しい村をつくります。

令和7年度風間浦村二十歳の集い

風間浦村二十歳の集いが8月14日（木）、風間浦中学校体育館において開催されました。

対象者16名中、14名が出席しました。

式典では、富岡宏村長の式辞、続いて能登勝彦村議会議員から祝辞、村上純一教育長から励ましの言葉がありました。

二十歳の誓いでは木村一生さんが、「しっかりと大人になったという自覚を持ち、責任のある行動と、社会のために貢献し、お世話になった人達に恥じぬよう日々の生活を送っていきたいと思います。」と述べました。

次に、富岡村長から杉山右真さんに、中学2年生の時に同志社体験入学事業でお世話になった秀和株式会社様が製作した記念品が贈られました。

最後に、蛸嶋啓互さんが「まだまだ未熟なわたくしどもですが、みなさまの温かいご支援とご指導を今後ともよろしくお願いいたします。」と謝辞を述べました。

参加者の自己紹介では、現状と今後の抱負を述べ、目を輝かせていました。中学校時代の恩師である担任の円子和顕先生、山崎健也先生、二本柳一直先生、古里ふく子先生も出席してくださいました。



易国間地区



松原 絵菜さん

- ①大人になりました
- ②街灯を増やしてほしい。車で帰ってくるとき暗いです
- ③安定した暮らしをしましょう！



杉山 右真さん

- ①できることが増えるので楽しみです
- ②高速道路を通してほしい
- ③身長180cmになってほしい



岩田 菜々美さん

- ①うれしいです
- ②コンビニができることです
- ③目指せ！ケアマネ

アンケート

- ①20歳になった(なる)感想は？
- ②これからの風間浦村に望むことは？
- ③10年後(30歳)の自分へ

桑畑地区



村上 茉奈さん

- ①大人になった
- ②医療の拡充
- ③看護師になれてますか



宮古 純怜さん

- ①実感がない
- ②発展
- ③結婚してね



和田 来夢さん

- ①実感がない
- ②発展
- ③がんばれー



南川 竜輝さん

- ①最高です！
- ②ドン・キホーテ開店
- ③早く家を建ててください

下風呂地区



佐賀 優さん

- ①今までしてこなかった色々な経験をしていく
- ②現状維持
- ③多くの経験をしてください



斉藤 楓さん

- ①案外あっという間だった
- ②安定した雇用を増やしてほしい
- ③自分も友達も家族も大事にできるような人になっていればいいです



工藤 翔馬さん

- ①感謝申し上げます
- ②頑張してほしい。道の駅を作りたい
- ③家族大事にしてください



木村 一生さん

- ①これからが人生です
- ②子どもたちへの支援継続
- ③いつでも胸張って!!

蛇浦地区



蛸島 啓互さん

- ①早くて実感がないが、これから感じると思う
- ②避難道路早期着工道の駅を作してほしい
- ③頑張ってください



能渡 小絢さん

- ①実感がない
- ②発展
- ③健康で幸せな生活を送れていますか？



傳法 美姫さん

- ①大人としての自覚を持たないといけないと感じています
- ②若い人々に職場をたくさん設けてほしいと思います
- ③安定した職業についてほしいなと思います

また、当日は出席できませんでしたが、森脇万煌獅さん、池田紀華さんが令和7年度の二十歳の集い対象者です。

おめでとうございます。

風間浦保育園夏まつり

7月19日（土）、風間浦保育所の夏まつりが開催されました。

当日は天気にも恵まれ、こどもたちは旧易国間小学校から「やんまやーれ」の元気な掛け声をかけて易国間本通りを山車運行しました。

場所を保育所グラウンドに移して行われた縁日では、かわいい浴衣や甚平姿で、綿あめやくじ、ゲームコーナーを保護者の方や友達と一緒に楽しみました。



第78回市町村対抗青森県民スポーツ大会

第78回市町村対抗青森県民スポーツ大会が7月19日（土）～7月20日（日）と7月26日（土）～7月27日（日）に東青地域で開催され、当村からは、町村の部男子・女子陸上競技、グラウンドゴルフ競技、女子バレーボール競技に出場しました。

7月19日（土）に青森市で開催されたグラウンドゴルフ競技では、昨年に続き二度目の出場となりましたが、選手たちはこれまでの練習の成果を十分発揮して全力でプレーしてきました。

7月26日（土）、青森市で行われた陸上競技では、海上自衛隊大湊の中村裕紀選手が1500mに出場、風間浦消防分署の早坂侑真選手が走り幅跳びに出場し5m67cmを記録して第6位、松原絵菜選手が砲丸投げ（4.0kg）に出場し、9m70cmの記録で昨年の記録（9m35cm）を更に伸ばし大会二連覇を飾りました。

同日、青森市マエダアリーナで行われた女子バレーボール競技は、六戸町と対戦しましたが、一歩及ばず初戦敗退という結果となりました。

来年度は青森県で国民スポーツ大会が開催されるため、県民スポーツ大会の開催はありません。



大会二連覇を決めた松原さん

第34回榎法華・風間浦村友好地域こども交流会

8月4日（月）～8月5日（火）、函館市において第34回榎法華・風間浦村友好地域こども交流会が、開催されました。

この交流会は友好村であった風間浦村と旧榎法華村（現在の函館市榎法華地区）のこども達が交流を通して友情を深め、お互いの地域について知り、共に協力する気持ちを養うことを目的として開催されています。

今年度は、当村から10名、榎法華地区から6名のこどもたちが参加しました。

函館到着後、開会式が行われ、風間浦小学校6年生の宮古蓮大君が出会いの言葉を述べました。

1日目のネイパル森では、創作活動の「記念品作り」で森のストラップ作りを体験したあと、食事や花火をして共に交流活動を楽しみました。

2日目のベイ函館では、家族や友達へのおみやげを買ったり、友達同士お揃いのものを買ったりしました。そして、閉会式では、風間浦小6年の蛸嶋泉さんがお別れのことばを述べました。

参加したこどもたちは、最初は緊張している様子でしたがすぐに打ち解け、友情を深めていました。こどもたちからは、「楽しかった、少し寂しい、友達ができて良かった」などの声が多く聞こえました。



参加者で記念写真

学校だより・教育長だより

※広告が出てくる場合がありますので、
その際は「広告をスキップ」のボタン
を押してください。

問 風間浦村 教育委員会

☎ 0175-35-2210



小学校だより
『自立のために』



中学校だより
『躍進』



教育長だより
『雨ニモマケズ』

令和7年国勢調査を実施しています

回答はかんたん便利なインターネットで！



国勢調査2025



■国勢調査は、令和7年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人と世帯が対象です。9月下旬頃から、調査員がみなさまのお宅を訪問し、調査書類をお配りしています。回答は、10月8日までに、スマホやパソコンからかんたん便利なインターネットでできます（郵送可）。スマホからの回答は、QRコードを読み取ることで簡単にログインできます。IDやパスワード（アクセスキー）の入力は不要です。10月8日までに回答が確認できない場合は、調査員が調査票の回収に伺います。

■国勢調査の結果は、国や地方公共団体だけではなく子育て支援への利用、防災対策への利用、企業等での利用など、わたしたちの身近な暮らしに使われています。万一、調査書類が届いていない場合や、追加の調査票が必要な場合（5人以上の世帯など）は、市区町村の国勢調査担当窓口へご連絡ください。

インターネット回答期間

調査票（紙）での回答期間

9/20^① → 10/8^②

10/1^③ → 10/8^④

調査員をはじめとする国勢調査に従事する者には、統計法によって、個人情報保護のための厳格な守秘義務が課せられており、調査票の記入内容は厳重に守られます。

国勢調査については、「国勢調査2025キャンペーンサイト」をご覧ください。

<https://www.kokusei2025.go.jp/>



問 風間浦村 企画政策課 政策推進グループ ☎ 0175-35-2111

特設行政相談所を開設します

9月から10月までの2か月間は、『行政相談月間』です。この月間中に、次のとおり『特設行政相談所』を開設します。村民の皆様が、毎日の暮らしの中で、役場の仕事（例えば、道路、年金、医療保険、老人福祉、登記、窓口サービスなど）について、苦情や意見・要望などがあるときには、お気軽にご相談ください。

なお、相談は無料で、秘密は厳守します。

▼風間浦村行政相談委員 工藤 憲一（総務大臣が委嘱）

■日時・場所 ① 9月26日（金）午前9時～正午 蛇浦公民館

② 10月24日（金）午前9時～正午 下風呂公民館

問 風間浦村 総務課 総務グループ ☎ 0175-35-2111

総務省行政相談センターきくみ青森 ☎ 0570-090110

（〒030-0801 青森市新町2-4-25 青森合同庁舎4階）



行政相談マスコット
キクーン

こどもたちを預かってくださる里親を募集しています

さまざまな事情により親元で生活できないこどもを自分の家族の一員としてあたたかく迎え入れ、愛情をもって育ててくれる方を「里親」といいます。数日から数週間の短期間でも大丈夫です。こどもたち一人ひとりが健やかに育つよう、共に生きていく新しい家族のカタチ。

*こどもを育てるために必要な生活費、教育費、医療費などは支給されます。詳しい内容を聞きたい方、里親に興味がある方は、ご連絡ください。

☎ 社会福祉法人藤聖母園 若葉乳児院 フォスティングわかば
(青森県里親養育包括支援事業受託法人)

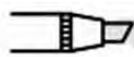
☎ 080-9254-8993 ✉ wakaba_houkatsu@vesta.ocn.ne.jp



風間浦消防分署からのお知らせ

毎年9月9日は「9（きゅう）9（きゅう）」の語呂合わせから「救急の日」となっています。さらに9月9日を含めた1週間は救急医療週間となっておりますが、救命講習等は随時募集していますのでお気軽にご相談ください！

まだまだ暑い日が続いています!!熱中症にお気を付けください!!



熱中症が疑われる人を見かけたら(主な応急処置)

❄ エアコンが効いている
室内や風通しのよい日陰
など涼しい場所へ避難



❄ 衣服をゆるめ、からだを
冷やす
(首の周り、脇の下、足の付け根など)



❄ 水分・塩分、経口補水液※
などを補給
※水に食塩とブドウ糖を溶かしたもの



自力で水が飲めない、応答がおかしい時は、
ためらわずに救急車を呼びましょう!



青森県では令和6年8月1日より、
「あおもり救急電話相談（#7119）」の運用を開始しています。

急なケガや病気をしたとき、救急車を呼んだ方がいいか、今すぐに病院に行った方がいいかなど、判断に迷うことがあると思います。そんなとき、看護師等の専門家がアドバイスしてくれます。

迷ったら☎電話相談
#7119
ダイヤル回線、IP電話からは 017-718-0289
看護師等の専門家が アドバイスします
24時間 365日対応
あおもり救急電話相談
青森県

☎ 風間浦消防分署 救急係 ☎ 0175-35-2101

住宅用火災警報器 設置していますか？

▼なぜ必要？

住宅用火災警報器は、火災による煙や熱を感知し、音または音声で知らせることで火災を早期に発見し、早く避難することに役立ちます。

※住宅火災の件数は、総出火件数の約3割ですが、住宅火災による死者数は総死者数の約7割を占めています。

住宅用火災警報器を設置している場合は、設置されていない場合に比べ、死者の発生は約4割減少しています。

▼点検方法

本体のボタンを押すか、付属のひもを引いて点検できます。正常な場合、正常を知らせる音声や警報音が鳴ります。万が一に備え定期的に作動点検をしましょう。

※住宅用火災警報器の寿命は約10年とされています。設置から10年以上経過している場合は本体内部の部品が劣化し、火災を感知しなくなることが考えられるため本体の交換を推奨しています。



▼設置場所



- ・寝室（こども部屋などでも、就寝に使用する場合）及び寝室のある階の階段には設置をしなくてはなりません。なお、浴室・トイレ・洗面所・納戸などは対象外です。
- ・台所は設置義務の対象外になっていますが、万が一に備え、台所への設置をおすすめします。

■「単独型」と「連動型」があります

- ・単独型▶火災を感知したものだけが警報を発します。
- ・連動型▶火災を感知すると、連動設定している住宅用火災警報器全てが警報を発します。

※連動型には配線のものと無線式のものがあります。

現在、風間浦村での住宅用火災警報器の設置率は約7割です。まだ設置がお済みでない方は、大切な命を守るため設置をお願いします。

☎ 風間浦消防分署 予防係 ☎ 0175-35-2101

400mL献血にご協力ください

医療需要に応えるため、バス1台当たり44人を目標としています！

※事前検査等で献血できない方が1～2割いらっしゃいます。

10月3日（金）午前10：00～11：30

総合福祉センターげんきかん



- ①当日は朝食や昼食を摂ってきてください。
- ②服薬中の方はお薬の名前がわかるものをご持参ください。
- ③医療現場では400mL献血由来の血液を必要としています。
- ④400mL献血基準

【年齢】男性：17歳～69歳 女性：18歳～69歳

※65歳から69歳の方については、60歳に達した日から65歳に達した日の前日までの間に採血が行われた方に限ります。

【体重】男女とも50kg以上

献血にご協力いただいた方には、サービスとして血液検査の結果をお届けします。

健康管理にお役立てください。



青森県赤十字血液センター ☎ 017-741-1512

☎ 風間浦村 村民生活課 ☎ 0175-35-3111

～10月1日から7日までは「公証週間」です！～

「未来への約束を、公正証書が守ります。」 「遺言・任意後見・信託・各種契約」

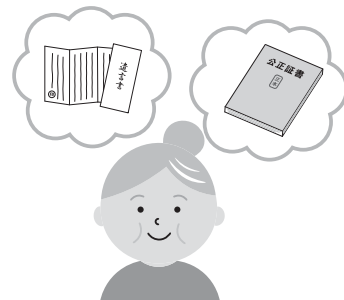
公証人は、法務大臣から任命された法律の専門家として、中立・公正な立場から公証事務を担い、国民の権利保護と私的紛争の予防の実現を使命としています。

▼業務内容

- ・公正証書で契約書を作って、大切な財産を守ります。
- ・公正証書で遺言書を作って、大切な人に遺産を譲ります。
- ・公正証書で養育費の給付契約書を作って、こどもの将来を守ります。
- ・任意後見契約書を作って、老後の安心を確保します。
- ・会社等を設立するための定款を認証します。
- ・私署証書に確定日付印を押捺して、文書の存在を証明します。

手数料は法定されていますので、安心してご利用いただけます。

公証事務に関する相談は無料です。いつでもお気軽にご相談ください。



問 青森県内の公証人役場	青森公証人合同役場	青森市長島一丁目3番17号阿保歯科ビル4階
		☎017-776-8273 公証人 中 川 一 人
	弘前公証役場	弘前市大字駅前二丁目2番地3弘前第一生命ビル7階
		☎0172-34-3084 公証人 小 山 浩 幸
	八戸公証役場	八戸市大字廿三日町28番地八戸ウエストビル201
		☎0178-43-1213 公証人 山 家 史 朗

動物愛護フェスティバル2025 ～楽しく学ぼう動物のこと～

犬のしつけ方教室、うさぎふれあい体験、乗馬体験、工作コーナー、動物のお医者さんなりきり体験 ほか

■日 時 9月20日(土)・21日(日) 10時から16時まで ■場 所 青森県動物愛護センター

問 青森県動物愛護センター ☎017-726-6100

青森県主催 ～移住者交流会開催のお知らせ～

移住者や移住予定者が県民(先輩移住者)との交流を深めることにより、生活面の不安や心配を解消するとともに、移住者同士が市町村や圏域を超えて繋がることのできる移住者交流会を開催します。

この機会に青森県ならではの食と文化、体験を通して交流を深めてみませんか。

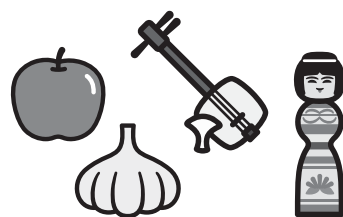
■対象者 ・青森県に移住後、概ね5年未満の方 ・青森県への移住を検討中の方



詳しくはこちらから

「津軽の食を学んで味わい、地域とつながる」

開催日時 10月26日(日) 10:00～14:00
場 所 津軽あかつきの会(弘前市大字石川字家岸44-13)
材 料 費 ひとり700円
定 員 15名



問 青森県若者定着還流促進課 ☎017-734-9174

令和7年度犬猫供養祭の開催について

公益社団法人青森県獣医師会下北支部では、円通寺のご協力により犬猫供養祭を開催します。

一般の方の参拝も受付けていますのでお気軽にお越しください。

■日 時 9月26日(金) 午前10時より(雨天決行) ■場 所 むつ市 円通寺 犬猫供養塔前

■参加費 無料(申込不要)

■その他 納骨は受け付けておりませんのでご注意ください。車でお越しの方は犬猫供養塔裏の空き地(廃線跡地)に駐車してください。

問 公益社団法人青森県獣医師会 下北支部 ☎080-3326-6858

「教員採用・免許制度説明会」～教職への扉～を開催します

幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教員免許状をお持ちのみなさまへ。令和4年7月1日に免許更新制度が廃止となりました。教員免許の変更点について知りたい方、教員の仕事に興味がある方、一度足を運んでみませんか。

■日 時 令和7年10月4日（土）
・説明会 10:00～10:40 ・個別相談会 10:40～11:40

■場 所 大間町健康福祉センター 「スマイリー」会議室

■対 象 教員免許状をお持ちの方

■申込期間 令和7年10月1日（水）まで

■申込方法 QRコードまたはURL

(<https://docs.google.com/forms/d/1IjrzWCJNQcV050CSmSF6crpJWv27IuWe-6928-YUtNY/edit#settings>)

問 下北教育事務所 総務課 ☎0175-22-1351



申込QRコードは
こちら

食中毒にご用心 ～家庭でできる食中毒予防～

「食中毒」は、毎日食べている家庭の食事でも発生しています。

食中毒予防の3原則「つけない」「ふやさない」「やっつける」を守り、家庭から食中毒をなくしましょう。

▼あなたのご家庭で食中毒予防ができているか、5つのポイントをご確認ください。

①買い物 食材を買うときは賞味期限、消費期限をよく確認し、寄り道をしないでまっすぐ帰る。

②保 存 買った食材はすぐに冷蔵庫や冷凍庫へ。肉や魚は汁がもれないように包む。

③料 理 料理の前には必ず手洗いをし、食材は中心までしっかり加熱。

④食 事 食事前にもしっかり手洗い。

⑤料理が残った時 残った料理は冷蔵庫へ。温めなおす時もしっかり加熱。

問 青森県下北保健所 生活衛生課 ☎0175-31-1388



大間病院だより



みんなで治療、認知症 ～自分らしく生きるために～

内科医長 梅村 澄和

年々暑くなってくる夏を今年も乗り切った皆さん、お疲れさまでした。秋に向かって涼しくなるところですが、過ごしやすい時期はすぐに過ぎ去ってしまいますよね。もう少し秋や春の時間が長くなるといいのですが…

さて、今月は認知症の話です。認知症と聞くとどのような印象があるでしょうか。生活が困難になっていく、周りに迷惑をかけてしまう、介護が大変など、やはりネガティブな印象が強いかもしれません。こういったネガティブなイメージから、認知症と言われるのがんの診断をされるのと同じくらいショックを受ける人もいます。確かに、認知症になってもよいことはあまりありませんが、永く元気に暮らしていくためにしっかりと準備をしておけば、意外と怖いことは少ないかもしれませんよ。

そして、その準備をするためには、認知症が進んで自分で判断ができなくなってしまう前に、認知症を発見することが大切です。「これって認知症なのかな」と思うことがあれば、ぜひ医師に相談してください。治る病気ではありませんが、進行を遅らせる治療はあります。また、早期の認知症であれば、通院は大変になりますが、点滴で治療することもできます。

皆さんの中には、すでに認知症に関係したことで困っている方もいるかもしれません。認知症は、環境の変化や快適でない環境、孤立感があると進行しやすく、安心できる環境を周囲の人を巻き込んで作りあげることが、進行を遅くする最も有効な方法の一つです。認知症の方は、認知症で困っていることを理由に、他人を十分に頼っていいので、とにかく困っていることを周囲の方に相談してみてください。また、頼れる人がいなくても、何とか援助してくれる制度があります。病院にも役場にも窓口がありますのでご相談ください。認知症の方を支援してくださっている皆さん、毎日ありがとうございます。皆さんの働きが、認知症の治療につながっています。もし、困難がありましたら、抱え込まずにご相談ください。

風間浦駐在所広報



クマに注意



7月に蛇浦地区でクマが何度も出没し、小屋が壊される被害が数件発生しています。

中には小屋に侵入され、米ぬかを入れていた袋が破られていたというものもあります。

クマは鼻がとても良く、人間では感じ取れない状態（袋に入れている、戸を閉め切っている等）でも匂いを嗅ぎつけます。

使わない米ぬか等は処分する等の検討をお願いします。

自宅、小屋の戸締まりはもちろんですが、クマは力が強く、鍵を閉めていても戸を破壊する力があります。

米ぬかや生ゴミ等の匂いが強いものは放置することなく管理、処分をしてください。

クマがいた場合は身の安全の確保を第一に優先し、その後に警察、役場への連絡をお願いします。

一度食べ物がある場所としてクマに認識されてしまった場合は再び現れる可能性があるので気をつけましょう！！

令和7年
9月号

風間浦駐在所広報

どんぶり祭開催



7月12日どんぶり祭が開催されました。

初めてどんぶり祭を体験することができ、とても楽しかったです。

イカの不漁により、烏賊様レースを見ることができなかったので来年は開催されることを楽しみにしています。

私が風間浦村に来てまだ数ヶ月ですが、これから勤務、行事や生活を通じて風間浦村により馴染めるように頑張りますのでよろしくお願いします。

戸締まり しよう

風間浦駐在所
36-2110
作成
笹森 光

楽しいどんぶり祭開催中に駐在所管内で住宅裏にある物置小屋に見知らぬ人が入ろうとしていたとの通報がありました。

風間浦村は観光客等の村民以外の方も多く通る場所ですので、「近隣はみんな知り合いだから鍵をかけなくてもいいや」ではなく、「知らない人も通る場所だ」と危機感を持って油断することなく、戸締まりをしましょう！！

旅行等の長期の不在時、買物等ちょっとした外出時、就寝時にはしっかり鍵をかけましょう。

そして財布等の貴重品は誰でもすぐに見つかる場所に置くのではなく、見つかりづらい場所への保管・管理をお願いします。

安全運転

風間浦村の国道は法定速度60km制限の場所、40km規制、50km規制の場所があり、カーブも多く事故が発生しそうな箇所がいくつかあります。

それでも事故が少ないのは皆さんの日頃からの安全運転のおかげです。

ただ、中にはカーブの際にセンターラインを超えて対向車線にはみ出す車やスピードを出している車を皆さんも見たことがあるのではないのでしょうか。

事故を起こさない、起こさせないためにも協力し、まず村民の皆さんから安全運転に努めていきましょう。

風間浦駐在所管内 7月中

事件～0件

物件事故～5件

健康
だより

高血圧症未治療・ 血圧未測定ゼロチャレンジ ～青森県のキャンペーン2月28日まで～

青森県は、男女の平均寿命が全国で最も短い状況を改善するため、「高血圧症未治療・血圧未測定ゼロチャレンジ」キャンペーンを令和7年6月から開始しています。

キャンペーンの目的は、死因の約25%を占め、心臓や脳の血管の病気を引き起こす最大の要因である「高血圧症」の治療の促進と定期的な血圧測定の習慣化です。

高血圧を放置すると、脳卒中や心臓病をはじめとした多くの病気を引き起こします。自覚症状がなくても、高血圧の方は、この機会に、血圧の治療を始めてみましょう！そして、県民みんなで高血圧にならないように、定期的な血圧測定の習慣を身に付けましょう！

キャンペーンの対象は2通りです

“高血圧症未治療ゼロチャレンジ”
キャンペーン
ご応募は青森県内居住者に限ります。

2025年6月3日(火)～2026年2月28日(土)

病院で、初めて降圧剤の処方された
青森県民の方に、抽選でQ-カードや素敵な賞品が当たる

Q-カード 10,000円分 10名様	Q-カード 5,000円分 20名様	Q-カード 2,000円分 30名様	協賛企業提供品 10名様
---------------------------	--------------------------	--------------------------	-----------------

抽選は、9月・12月・3月の3回のチャンス。応募は1回のみ。

詳しくは、「高血圧症未治療ゼロチャレンジ」特設サイトへ

協力薬局の一覧はコチラ

クリニカル・イナナーシャ、ゼロチャレンジ！

治癒・受療リテラシー向上事業運営事務局
0120-039-041

①高血圧の治療が必要となり、病院で降圧剤を初めて処方された県民。

※詳細はこちらからご確認ください➡



“血圧未測定ゼロチャレンジ”
キャンペーン
ご応募は青森県内居住者に限ります。

2025年6月3日(火)～2026年2月28日(土)

一定回数血圧を測定し、必要事項を入力した
青森県民の方に、抽選でQ-カードや素敵な賞品が当たる

Q-カード 1,000円分 × 140名様	協賛企業提供品 × 90名様
--------------------------	-------------------

10回測定で1口のご応募。抽選は、3月に行います。

詳しくは、「血圧未測定ゼロチャレンジ」特設サイトへ

クリニカル・イナナーシャ、ゼロチャレンジ！

治癒・受療リテラシー向上事業運営事務局
0120-039-041

②自宅などで血圧を10回測定し必要事項を入力した県民。

※詳細はこちらからご確認ください➡



何か気になること、相談したいことがあれば、遠慮なく村民生活課までご連絡ください！

問 風間浦村 村民生活課 保健衛生グループ ☎0175-35-3111

～令和7年度 社会福祉協議会実施事業概要～

単位：千円

区分	事業名称	事業内容	事業費
補助・住民会費事業	法人運営事業	法人運営（理事会・評議員会運営、法務、総務、経理） 福祉団体事務局運営（老人クラブ連合会、身体障害者福祉会 母子寡婦福祉会、共同募金委員会）、生活困窮者等相談業務	18,083
	ボランティアセンター活動事業	ボランティア活動者、ボランティア推進校への支援、協働	116
	福祉安心電話サービス事業	緊急通報機能付電話設置による安否確認（設置者7人）	150
	移送サービス事業	障害者、要介護者等を病院等に移送（利用登録者56人）	1,233
	シルバー人材センター事業	高齢者の就業を促進し、地域を活性化する（会員12人）	879
	たすけあい資金貸付事業	低所得者世帯等に対する生活費等の貸付（貸付中件数：5件）	244
共募	共同募金助成金事業	※①は前年度募金実績で県共募より事業費助成を受ける	
	①移送サービス配分	移送サービス（福祉有償運送）事業に対し、事業費を配分	481
	③NHK歳末たすけあい	85歳以上の独居低所得単身世帯に年末おせちを配給（対象20人）	40
受託事業	生活福祉資金貸付事業	低所得者等への貸付を民生委員の協力により実施 ※実施主体：青森県社協（年度末貸付中件数16件）	64
	配食・見守りサービス事業	高齢者のみの世帯に配食・見守りサービスを行う（利用者21人）	3,808
介護保険事業	デイサービスセンター事業		
	①地域密着型通所介護	要介護者の入浴、給食等の通所サービス（契約者数31人）	26,746
	②通所型総合事業	要支援者等軽度の方への通所サービス（契約者数17人）	
	③生きがい活動支援	自立した方への通所サービス（現在利用者なし）	
	居宅介護支援事業	要介護者のケアプラン作成、給付管理（契約者数36人）	5,187

令和7年度 社会福祉協議会当初予算（全事業総括）

【経常支出】

単位：千円

科目	7年度	6年度	増減
人件費	39,299	37,448	1,851
事業費	8,958	9,348	-390
事務費	3,277	3,277	0
貸付事業等支出	280	280	0
助成金	240	230	10
分担金・負担金等支出	60	60	0
【B】経常支出計	52,114	50,643	1,471

A-B(経常活動資金収支差額)	-1,976	751	-2,727
固定資産取得支出	0	0	0
積立資産支出	34	34	0
当期資金収支差額	-2,010	717	-2,727

【経常収入】

単位：千円

科目	7年度	6年度	増減
会費収入	664	714	-50
寄附金	30	30	0
風間浦村補助金	13,622	13,324	298
風間浦村受託金	2,310	2,228	82
その他補助・受託金等	64	90	-26
事業収入（非介護保険）	2,624	2,955	-331
貸付事業等収入	180	136	44
共同募金配分金	520	460	60
負担金収入	0	0	0
介護保険収入	29,975	31,299	-1,324
雑収入・その他の収入	137	148	-11
受取利息配当金	12	10	2
基金・積立等取崩収入	0	0	0
【A】経常収入計	50,138	51,394	-1,256

※1：経理区分間繰入金収入・支出（内部取引）は含まず。

※2：千円未満切り捨て

令和7年度民間団体ネットワークによる県民の心の健康づくり普及啓発事業

色は心のことば～色と心の関係性～

村では自殺予防対策事業として、心の健康づくり普及啓発事業を実施いたします。下北管内及び村の自殺予防対策についての説明と講師に田村静香さんをお迎えして、「色を活用したセルフケア術」と題してお話していただきます。

色には心身のバランスを整える効果があり、その時、気になる色によって自分の感情を知ることができます。色の力を活用して自分の気持ちを表現し、相手の気持ちを理解することができます。

参加を希望する方は、役場村民生活課（電話0175-35-3111）へお申し込みください。

日 時：10月15日（水）
10:00～11:45（受付 9:30～）

場 所：総合福祉センターげんきかん

しめきり：10月8日

内 容：講話 色を活用したセルフケア術

講師 田村 静香 氏

色彩ライフコンサルタント

メンタルセルフケアアドバイザー



色彩心理をはじめとして、コミュニケーションや会話、心理学、脳科学など学びを広げ、ごきげんよく毎日を暮らすための心のケアの大切さをお伝えします。

新しいALT（外国語指導助手）の先生をご紹介します

	(Last)	(First)	(Middle)
■名	前	ナシル・ソフィー・リタラチュス	
■出身地	アメリカ合衆国	カリフォルニア州	
■生年月日	2003年5月19日	(22歳)	
■趣味	バレーボール、テレビゲーム、アニメ、数学		
■好きな食べ物	つけ麺、ナシゴレン（インドネシア料理）		
■嫌いな食べ物	トマト		
■将来目指すこと	数学の博士		
■ひとこと	青森に来るのは初めてなので、新しい発見や未知のことがたくさんあります。皆さんにお会いして、地域の方々と交流できることを楽しみにしています。		



ALTのソフィーさんと富岡村長

私たちの村の人口

(7月末現在)

男	725人	(先月比－4人)
女	792人	(// －3人)
計	1,517人	(// －7人)
世帯数	842世帯	(// －2世帯)



(7月届出分)

●お誕生おめでとうございます
今月はありせん

●お悔み申し上げます

木下	次男	さん	(92歳)	蛇	浦
能渡	喜美子	さん	(73歳)	易	国間
岩田	かず	さん	(88歳)	易	国間
宮古	京子	さん	(90歳)	桑	畑
濱邊	松男	さん	(92歳)	桑	畑
太田	弘	さん	(79歳)	甲	
渡谷	良作	さん	(90歳)	蛇	浦
平嶋	キヨ	さん	(94歳)	易	国間